

平成 21 年 4 月 1 日

神奈川県立茅ヶ崎高等学校は、事故・不祥事の発生を防止するため「不祥事ゼロプログラム」をつぎのとおり策定する。

1 実施責任者

県立茅ヶ崎高等学校 不祥事ゼロプログラムの実施責任者は校長とし、副校長、教頭がこれを補佐する。

2 目的

不祥事の未然防止を図るため、校長を始めとして全職員が不祥事防止の意識を高め、不祥事防止に向けた課題を見つめ、課題を抽出し、その課題ごとの目標と行動計画を設定し、実施・検証を行う。

2 方針

- ① このプログラムをもとに、不祥事ゼロを目指す。
- ② 本校の課題を整理し、継続的な取り組みで、生徒、保護者、地域の人々の信頼を得る。
- ③ 教職員全員が課題を充分認識し、職員個々のみならず、学校全体の課題である事を認識する。

3 策定上の留意点

- ① 職員個々の具体的なヒヤリハット事例をまとめ、身近な事柄を材料にして、研修会等で職員の注意を喚起する。
- ② グループ、学年、教科等の会議で、気にかかる事項についてその都度検討・確認する。
- ③ 策定したプログラムを保護者や学校評議員に提示し、意見を聴取し取り組みに反映させる。

4 目標及び行動計画

次の項目に関してプログラムを策定する。行動計画（プログラム）は別紙に記載する。

(1) 教育委員会共通目標

- ①交通事故防止
- ②私費（部活動費を含む）の適正化
- ③体罰・不適切指導の防止
- ④酒酔い・酒気帯び運転の防止
- ⑤セクハラ・わいせつ行為防止
- ⑥個人情報保護

(2) 本校独自目標

- ⑦入学者選抜業務における事故防止
- ⑧保存文書等の管理の徹底
- ⑨外部への対応
- ⑩調査書及び各種証明書
- ⑪保護者への対応

5 プログラムの検証

- ①プログラムを全職員で確認し、第一次検証、第二次検証、および最終検証を行う。

第一次検証・・・10月末 第二次検証・・・12月末 最終検証・・・年度末

- ②最終検証の際、各プログラムを評価し、次年度の事故・不祥事プログラムを策定する。

	取組課題	目 標	プログラム
	① 交通事故 防止	交通事故の発生を未然に防止する	①交通安全標語を作成し、全職員の交通事故防止意識を向上する。 ②啓発資料をもとに、各学年、グループで研修を行う。出勤手段の適正・公用車使用・出張手段等 ③関係機関による事故防止啓発研修を行う。
	② 私費会計 の適正化	適正に会計処理を行い、事故の発生を未然に防止する。	①私費執行手順を確認し、周知徹底を行う。 ②各部活動の部費執行に関する規定を確認する。 ③通帳・出納簿の適切な記入と保管、徴収金の現金保管の有無を確認する。 ④私費の用途の適正化を確認する。 ⑤業者選定委員会の適切な運用を確認する。
共 通 目	③ 体罰・不適 切指導の 防止	生徒の人権を尊重して、適切な指導を行う。 不適切な発言や指導に関する言葉遣いへの配慮によって事故防止を未然に防ぐ。	①生徒の人権を配慮した指導が日常的に行われているか、確認し、意識して生徒対応にあたる。 ②「ヒヤリハット事例集」を参考に身近に起こりうる状況を見つめ直し現状を確認する。 ③人権に関する研修会を開催し、意識向上を目指す。
標	④ 酒酔い・酒 気帯び運 転の防止	規範意識を高め、社会人・公務員としての意識を持つ。	①飲酒と健康についての研修を行う。 ②「交通事故と飲酒」のビデオ研修を行う。 ③法を遵守し、その意識を維持することの大切さを知り、互いに意識しあう職場を目指す。 ④飲酒を伴う会合には、車（自転車を含む）での参加を取りやめる。
	⑤ セクハラ わいせつ 行為防止	人権に配慮し、他人を尊重した職場とする。 生徒に対するセクハラ等を未然に防ぐ。	①「ヒヤリハット事例集」を参考に身近に起こりうる状況を見つめ直し、現状を確認する。 ②セクハラ・わいせつ行為に関わる研修会を開催し、不祥事のない職場を目指す。 ③「生徒相談窓口」を充実し、生徒の人権侵害に係る行為を確認し、早期に対応し事故防止につなげる。 ④生徒との不必要な電子メールのやり取りをしない。 ⑤生徒からの深刻な相談があった場合は、その状況をそのつど管理職に報告し、適切な指導を受ける。

	⑥ 個人情報保護	個人情報管理に係る意識を高め、個人情報流出を未然に防止する。	①個人情報保護の重要性を十分確認し、対応する。 ②情報管理規定を確認し、情報流出未然防止の行動指針を策定し、周知徹底する。 ③パソコン、机中等に個人情報が存在していないか、定期的にその状況を調査、点検する。 ④個人情報の管理が組織立って行われているか確認する。 ⑤個人情報管理のサーバーを利用し、保管の徹底を図る。 ⑥記憶媒体の原則持ち出し禁止を徹底する。
独自目標	⑦ 入学者選抜業務における事故防止	選考においては、公表された内容に沿った選考を忠実にを行い、採点、集計選抜資料等慎重なチェックを重ね、事故防止につなげる。	①選考基準の確認と適用を適切に行う。 ②入学者選抜における役割分担を明確にして、作業面での合理化を目指し、ミスの起こらない体制作りをする。 ③採点業務において、採点確認のチェック体制を充実させてミスを未然に発見、訂正し事故を未然に防ぐ。 ④願書受付から合格発表当日における業務にいたるまで、願書から合格発表文書等に至るまで内容確認を十分に行う意識と体制作りを充実させ、事故防止につなげる。
	⑧ 保存文書等の管理	保存文書の管理を徹底し、紛失を防止する。	①文書等の保存すべき期間の確認を徹底する。 ②保存すべき文書の保存指定場所を確認する。 ③保存期間経過文書を確認し、廃棄処置を行う。 ④廃棄文書の廃棄の仕方を確認する。
	⑨ 外部への対応	誠実で思いやりのある適切な対応により県民の信頼を裏切らない行動をとる。	外部からの訪問者に対して丁寧で誠実な対応を心がける。 電話対応においても失礼のない誠実な対応を心がける。
	⑩ 調査書及び各種証明書	一人ひとり責任を持って業務にあたりミスのない証明書発行に留意し、事故防止に努める。	複数チェックを充実させた体制づくりで、全職員注意深くチェックを行い、事故防止に努める。
	⑪ 保護者への対応	社会構造の変化、家庭環境の複雑化等、学校を取り巻く環境の変化の中で、保護者との連携を深め、トラブルを未然に防止する	①保護者からの申し出やクレームの事例を集め、事前に問題になるような点について研修を行い、理解を求める。 ②保護者と連携を密にして、子供への問題や子供が抱える問題について早期に対応し、問題解決を図る。 ③保護者からの寄せられる学校に対する課題についてその対応を

	主な取組と点検	所 管
4月	<p>教職員のコンプライアンスについて</p> <p>①交通事故防止について（安全運転の励行）</p> <p>⑥個人情報管理について（記憶媒体の取り扱い等）</p> <p>生徒の携帯電話の登録及び持ち出し許可申請の周知徹底について</p> <p>「事故・不祥事ゼロプログラム」の策定</p> <p>「事故・不祥事ゼロプログラム」の提示と周知徹底</p> <p>⑥個人情報管理点検</p>	<p>事故防止会議にて 校長</p> <p>事故防止会議にて 校長、情報担当 副校長、教頭</p> <p>企画会議（原案作成） 職員全員（全体に周知） 管理職、担当</p>
5月	<p>⑨⑥個人情報管理点検外部対応（適切な電話対応について）</p> <p>②私費会計について執行、部費会計の適切な執行と管理について</p> <p>第1回目テスト（定時制、中間テスト）試験問題チェック</p> <p>⑥個人情報管理点検</p>	<p>校長</p> <p>事故防止会議にて 校長、事務長 教頭、担当 管理職、担当</p>
6月	<p>私費会計担当者会議</p> <p>執行及び管理に係るマニュアルの確認とその運用について</p> <p>⑩保護者への適切な対応について</p> <p>一斉定期点検、情報セキュリティー点検</p>	<p>事務長、副校長、会計担当 者及びグループ代表者校長</p> <p>全 員</p>
7月	<p>テスト問題チェック及び採点成績処理</p> <p>職員の行動規範について（長期休業中に向けて）</p> <p>部活動による事故防止の徹底について研修会</p> <p>①交通事故防止・④飲酒、酒気帯び運転防止の徹底について</p> <p>⑥個人情報管理点検</p>	<p>校長、担当より 校長</p> <p>副校長、教頭、担当 校長 管理職、担当</p>
8月	<p>文書整理、管理の見直し</p> <p>職員啓発資料による研修会</p> <p>⑥個人情報管理点検</p>	<p>副校長、教頭 事故防止会議 管理職、担当</p>
9月	<p>②私費会計点検（前期会計監査に向けて）</p> <p>⑥個人情報管理点検</p> <p>⑤セクハラわいせつ行為防止</p>	<p>副校長、会計担当 管理職、担当 校長</p>

10月	⑧保存文書管理点検 ⑥個人情報管理点検 プログラムの第一次検証	管理職、担当 管理職、担当 企画会議、事故防止会議
11月	研修会（グループ討議形式）①～⑥の共通課題について （ヒヤリハット事例研究） ⑥個人情報管理点検	事故防止会議 管理職、担当
12月	成績処理による事故防止の周知 <冬季休業中に向けて> 職員の行動規範について（長期休業中に向けて） 部活動による事故防止の徹底について 研修会 ①交通事故防止・④飲酒、酒気帯び運転防止の徹底について ⑥個人情報管理点検 プログラムの第二次検証	管理職、グループ担当者 校長 副校長、教頭 管理職、担当
1月	誤りのない調査書等証明書発行体制の確認と徹底 前期入学者選抜試験の事故防止に向けて ⑥個人情報管理点検	校長、担当 校長、担当 管理職、担当
2月	後期入学者選抜試験の事故防止向け 部活動部費会計処理について（出納簿、通帳管理） ⑥個人情報管理点検	校長、担当 副校長、各部会計担当 管理職、担当
3月	私費会計点検（年度末会計監査に向けて） 定時制後期入学者選抜試験の事故防止に向けて ⑥個人情報管理点検	校長、副校長、教頭 事務長、各会計担当 校長、担当 管理職、担当 企画会議、事故防止会議